

事業 122	補助金 の名称	海王丸財団管理運営等補助金				担当 部署	部名	産業経済部	
							課名	港湾商工課	
						電話	82-1957		
総合計 画	施策の大綱	第4部 快適で安心して暮らせるまち			予算 科目	会計	一般会計	款	土木費
	政策名(章)	第2章 快適で利便性の高いまちづくり						項	港湾費
	施策名(節)	第2節 個性あるまちづくりの推進						目	港湾総務費
補助期間		平成 年度 ~ 平成 年度							
根拠法令・要綱等		無							

事業 目的	対象 (交付先)	財団法人 伏木富山港・海王丸財団						
	意図 (補助目的)	帆船海王丸やレクリエーション施設を備えた海王丸パークで、各種イベントの開催により、賑わいのある交流空間として、活力あるみなとまちの形成を図る。また、青少年の錬成と海・港・船に関する理解と知識を広める						
事業 内容	手段 (主な活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>帆船海王丸の保存活用事業(保守点検整備、公開、総帆展帆及び同ボランティア育成)</li> <li>各種イベントの開催</li> <li>錬成事業(海洋教室及びカッター・セイリング教室の開催)</li> <li>海王丸パーク内諸施設の維持管理</li> </ul>						
		類型区分	団体運営費補助 格差是正補助	事業費補助 利子補給	施設等整備費補助 その他( )	政策的補助		

成果 指標	指標名	単位	H20年度 実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	乗船者数	人	52,950	54,000	58,793	108.9
	海洋教室開催数	回	34	30	28	93.3
	パーク入込み数	人	798,400	800,000	855,000	106.9

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	81,641 千円	(金額)	70,162 千円	(金額)	66,907 千円	
	(件数)	3 件	(件数)	3 件	(件数)	3 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	H21年度 海王丸パーク等管理運営費 5,577千円 海王丸パークイベント開催事業費補助金 1,282千円 帆船海王丸保存活用等事業費補助金(事業費+管理費) 60,048千円				千円	
定率補助					上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載		
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性	4	賑わいのある交流空間として、みなとまちの活性化と青少年の錬成に寄与しており、目的は着実に達成されてきている。
有効性	4	射水市に多くの人々が訪れ、賑わいを創出している。
効率性	4	パークの管理運営については、必要最少限の経費で、かつ効率的な運営が図られるよう「財団法人伏木富山港・海王丸財団」が指定管理者(県から)として受託し、業務を行っている

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	帆船海王丸を貴重な財産として保存活用を図り、みなとまちの活性化と青少年の錬成及び海事思想の普及に寄与していることから、補助金交付はこのまま継続とする。なお、今後、帆船海王丸の老朽化に伴う年間維持経費の増高が懸念される

事業	補助金の名称	富山新港新湊まつり事業補助金				担当部署	部名	産業経済部	
127							課名	観光・ブランド課	
							電話	82-1958	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度								
根拠法令・要綱等	無								

事業目的	対象(交付先)	富山新港新湊まつり実行委員会						
	意図(補助目的)	富山新港新湊まつりの開催						
事業内容	手段(主な活動)	・新湊まつり(かぐら通り周辺)のじた踊り、よさこい競演会、納涼出店、市民参加ステージ等 ・新湊まつり花火大会(海王丸パーク)新湊・日本海フェスタ、花火大会						
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助			
		格差是正補助	利子補給	その他( )				

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数	人	30000	30000	30000	100.0

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	2,800 千円	(金額)	2,800 千円	(金額)	2,800 千円	
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	新湊まつりの開催・運営にかかる経費				千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性	3	のじた踊りの伝統継承やよさこい競演や市民参加型のイベントを通して市民の一体感が生まれている。また、帆船海王丸のバックに打ち上げる花火大会(水中スターマイン)は県内外での認知度も高まっている。
有効性	3	イベントのため、入込み数が天候に左右されるが、実施には、補助を行うことが必要。
効率性	3	補助金以外にも企業協賛金がある。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
C	運営主体について、今後協議が必要。

事業 128	補助金 の名称	小杉みこし祭り事業補助金				担当 部署	部名	産業経済部	
						課名	観光・ブランド課		
						電話	82-1958		
総合 計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算 科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間		平成 17 年度 ~ 平成 - 年度							
根拠法令・要綱等		無							

事業 目的	対象 (交付先)	小杉まつり実行委員会						
	意図 (補助目的)	第41回小杉まつり「小杉みこし祭り2009」開催のため						
事業 内容	手段 (主な活動)	・みこしパレード(自治会本みこし10基、創作みこし24基が出演)、アトラクション(オープニング、みこしパレード終了後)、民謡の夕べ、納涼花火大会 ・みこし展示(小杉庁舎敷地、ラポール南側玄関先)						
		類 型 区 分	団体運営費補助 格差是正補助	事業費補助 利子補給	施設等整備費補助 その他( )	政策的補助		

成果 指標	指 標 名	単 位	H20年度 実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数 H20は途中で雨天中止	人	5300	10000	15000	150.0

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	13,600 千円	(金額)	12,240 千円	(金額)	11,000 千円	
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	祭りの実行にかかる経費				千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説 明
妥当性	3	地区のコミュニティ醸成を主な目的として開催する事業であり、広く住民が参加する事業であるが、年々参加団体が減少傾向にある。
有効性	3	当事業の開催により当地区住民の参加をはじめ、地区出身の県外在住者の参加も得て、住民の一体感の醸成と参加者、見学者双方に元気を与えている。
効率性	3	対象経費について見直す余地があるものの、財源については協賛金を募り、また繰越金についても補助額をはるかに下回っている。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
C	事業の内容をさらに見直し、一層の補助金の効率的な利用を検討していきたい。

事業	補助金の名称	越中だいもん凧まつり事業補助金				担当部署	部名	産業経済部	
129							課名	観光・ブランド課	
							電話	82-1958	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度								
根拠法令・要綱等	無								

事業目的	対象(交付先)	越中だいもん凧まつり実行委員会						
	意図(補助目的)	第32回越中だいもん凧まつりの開催						
事業内容	手段(主な活動)	・凧揚げ大会(大門カイトパーク) 子供凧揚げ、全国有名凧揚げ競技、ローカル凧揚げ競技(児童クラブの部、自治会の部)、コマーシャル凧揚げ競技、凧絵コンテスト ・交流会(大門総合会館) 国内凧愛好者の交流、凧オークション ・大凧の街頭展示						
		類型区分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助	格差是正補助	

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数 H21は開始30分程度で雨天中止	人	60000	60000	5000	8.3

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	15,500 千円	(金額)	14,350 千円	(金額)	12,500 千円	
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	大会の開催にかかる経費				千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性	4	大会を開催することにより、凧づくりの技の継承や凧揚げを通して市民の一体感が生まれている。また、回数を重ねることにより、全国での認知度も高まっている。
有効性	3	イベントのため、入込み数が天候に左右されるが、大会の実施には、補助を行うことが必要。
効率性	3	協賛金を募っている。天候により大会の実施が左右されるため、今年度については繰越金が多い。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
A	繰越金について精算し、対象経費については精査したい。

事業	補助金の名称	NPO法人ジャパン・フィルムコミッション負担金				担当部署	部名	産業経済部	
130							課名	観光・ブランド課	
							電話	82 - 1958	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間	平成 21 年度 ~ 平成 21 年度								
根拠法令・要綱等	無								

事業目的	対象(交付先)	(予定)全国フィルム・コミッション連絡協議会						
	意図(補助目的)	フィルム・コミッション連絡協議会に加盟し、より多くの情報を得ること及び、他のフィルム・コミッションとの連携を図るため						
事業内容	手段(主な活動)							
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助			
		格差是正補助	利子補給	その他( )				

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	千円	(金額)	千円	(金額)	千円	
	(件数)	件	(件数)	件	(件数)	件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助					千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性		
有効性		
効率性		

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
	(未執行理由) FC設立に関して、当初考えていたよりも、人的面及び経費がかかるため、年度内の設立ができなかったため

事業	補助金の名称	いきいき射水太閤山フェスティバル開催補助金				担当部署	部名	産業経済部	
131							課名	観光・ブランド課	
							電話	82-1958	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間	平成 17 年度		~		平成 - 年度				
根拠法令・要綱等	無								

事業目的	対象(交付先)	北日本放株						
	意図(補助目的)	いきいき射水太閤山フェスティバルの開催						
事業内容	手段(主な活動)	太閤山ランドを会場にゴールデンウィーク期間中、アトラクションステージ・ゲームコーナーなどのイベントを開催する。						
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助			
		格差是正補助	利子補給	その他( )				

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数	人	43130	45000	64950	144.3

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	1,000 千円	(金額)	900 千円	(金額)	855 千円	
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	事業の開催にかかる経費				千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性	3	市内外の家族を中心とし、イベントを楽しんでもらうと共に、市外からの来場者には射水市の魅力を広くアピールする。
有効性	3	イベントのため、入込み数が天候に左右されるが、大会の実施には、補助を行うことが必要。
効率性	3	射水市以外にも補助金、協賛金、売上げ等があるため、必ずしも定額の補助が必要とは言えない。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
C	ファミリー向けのイベントが少ないなかで認知度・集客数が高く、今後とも補助することが必要。

事業No.	補助金の名称	庄川鮭まつり補助金				担当部署	産業経済部
132						課名	観光・ブランド課
						電話	82-1958
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり					
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興					
補助期間	平成 17 年度			～	平成 一 年度		
根拠法令・要綱等	無						

事業目的	対象(交付先)	庄川鮭まつり実行委員会					
	意図(補助目的)	庄川鮭まつり補助金					
事業内容	手段(主な活動)	・鮭の遡上見学、つかみ捕り、鮭なべの販売					
類型区分		<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 施設等整備費補助	<input type="checkbox"/> 政策的補助		
		<input type="checkbox"/> 格差是正補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他( )			

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
①	観光客入込み数	人	15000	15000	15000	100.0
②						
③						

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	200 千円	(金額)	180 千円	(金額)	80 千円	
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	<input type="checkbox"/> 定額補助	イベントの開催にかかる経費				千円	
<input type="checkbox"/> 定率補助							
<input type="checkbox"/> その他	※上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						

評価項目	点数	説明
妥当性	3	このイベントには、県内外から数多くの観光客が訪れ、秋の風物誌となっている。
有効性	3	庄川に対する親水の意識啓発や清流庄川のPRをこのイベントを通じて行うことができる。
効率性	2	小額な補助ではあるが、観光資源の一つとしての庄川のPRにつながっている。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
D	小額な補助ではあるがより効果的な事業運営を促したい。

事業 133	補助金の名称 薬勝寺池フナ釣り大会補助金	担当部署 産業経済部 観光・ブランド課 82-1958
総合計画	施策の大綱 第3部 元気で活気あふれるまち 政策名(章) 第1章 新しい価値を生み出すまちづくり 施策名(節) 第2節 魅力ある観光の振興	予算科目 一般会計 会計 一般会計 款 商工費 項目 商工費 目 観光費
補助期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度	
根拠法令・要綱等	無	

事業目的	対象(交付先) 薬勝寺池フナ釣り大会実行委員会 意図(補助目的) 薬勝寺池フナ釣り大会の開催
事業内容	手段(主な活動) ・フナ釣り大会開催 大漁賞、大物賞、生態環境保全賞など。
類型区分	団体運営費補助 事業費補助 施設等整備費補助 政策的補助 格差是正補助 利子補給 その他( )

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数	人	150	150	115	76.7

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度			
	(金額)	300 千円	(金額)	270 千円	(金額)	256 千円		
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件		
	補助区分	内 容				上限額		
	定額補助	大会の開催にかかる経費				千円		
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載							
その他								

評価項目	点数	説明
妥当性	1	自然豊かな薬勝寺池公園を、釣りだけでなく、公園全体での運営管理が必要。
有効性	1	年々参加者が減少傾向にあり、かつ偏っている。市内の参加者も太閤山地区がほとんど。
効率性	2	補助金以外に財源がない。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
D	実施の有無及び、続ける場合には運営主体を要検討。



事業	補助金の名称	新湊曳山まつり運営補助金				担当部署	部名	産業経済部	
134							課名	観光・ブランド課	
							電話	82-1958	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間	平成 17 年度		~		平成		- 年度		
根拠法令・要綱等	無								

事業目的	対象(交付先)	新湊曳山協議会						
	意図(補助目的)	放生津八幡宮秋季例大祭(新湊曳山まつり)の運営						
事業内容	手段(主な活動)	新湊曳山まつりの運営を安全かつ優美に行う						
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助			
		格差是正補助	利子補給	その他( )				

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数	人	70000	70000	70000	100.0

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	6,120 千円	(金額)	6,120 千円	(金額)	6,120 千円	
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	新湊曳山まつりの運営、PR及び祭事の保存継承にかかる経費				千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性	4	曳山は市の有形民俗文化財であり、市の財産であるため、その保存継承には補助金が必要
有効性	4	曳山まつりの運営及び保存に補助金が必要
効率性	3	曳山の運営に関して、経費は必要最小限

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
A	曳山の保存継承には今後とも補助を行うことが必要

事業 135	補助金の名称 新湊曳山まつり観覧席設置補助金	担当部署 産業経済部 観光・ブランド課 電話 82-1958
総合計画	施策の大綱 第3部 元気で活気あふれるまち 政策名(章) 第1章 新しい価値を生み出すまちづくり 施策名(節) 第2節 魅力ある観光の振興	予算科目 一般会計 会計 一般会計 款 商工費 項目 商工費 目 観光費
補助期間	平成 19 年度 ~ 平成 - 年度	
根拠法令・要綱等	無	

事業目的	対象(交付先) 新湊曳山協議会 意図(補助目的) 新湊曳山まつりで有料観覧席を設置し、県内外からの観光客に利用してもらう
事業内容	手段(主な活動) 新湊曳山まつりでの観覧席の設置及び運営
類型区分	団体運営費補助 事業費補助 施設等整備費補助 政策的補助 格差是正補助 利子補給 その他( )

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観覧席券販売数	枚	85	100	86	86.0

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度			
	(金額)	400 千円	(金額)	400 千円	(金額)	360 千円		
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件		
	補助区分	内 容				上限額		
	定額補助	新湊曳山まつりでの観覧席の設置及び運営				千円		
定率補助								
その他	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載							

評価項目	点数	説明
妥当性	4	新湊地区のみまちづくり交付金の対象地域であるため
有効性	3	曳山の巡行にあわせて、観覧席の設置場所が昼の年と夜の年があり、夜のほうが集客がある。観覧席の設置場所については、検討の余地がある。
効率性	3	他に財源がないが、経費は必要最小限である。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
A	認知度がまだ低いですが、初めて曳山を体験する人にとって、観覧席は有用であり、続けることにより、新たな観光客を呼び込みたい。

事業	補助金の名称	海老江曳山まつり運営補助金				担当部署	部名	産業経済部	
136							課名	観光・ブランド課	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度								
根拠法令・要綱等	無								

事業目的	対象(交付先)	海老江曳山協議会						
	意図(補助目的)	海老江加茂神社「曳山祭り」の運営						
事業内容	手段(主な活動)	海老江加茂神社祭礼日の曳山巡行の運営						
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助			
		格差是正補助	利子補給	その他( )				

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数	人	22000	22000	22000	100.0

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度			
	(金額)	945 千円	(金額)	945 千円	(金額)	945 千円		
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件		
	補助区分	内 容				上限額		
	定額補助	海老江曳山まつりの運営、PR及び祭事の保存継承にかかる経費				千円		
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載							
その他								

評価項目	点数	説明
妥当性	4	曳山は市の有形民俗文化財であり、市の財産であるため、その保存継承には補助金が必要
有効性	4	曳山まつりの運営及び保存に補助金が必要
効率性	3	曳山の運営に関して、経費は必要最小限

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
A	曳山の保存継承には今後とも補助を行うことが必要

事業	補助金の名称	大門曳山まつり運営補助金				担当部署	部名	産業経済部	
137							課名	観光・ブランド課	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度								
根拠法令・要綱等	無								

事業目的	対象(交付先)	大門曳山連合保存会					
	意図(補助目的)	大門曳山まつりの運営					
事業内容	手段(主な活動)	4本の曳山車供奉、大門曳山まつりの運営					
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助		
		格差是正補助	利子補給	その他( )			

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込み数	人	10000	10000	10000	100.0

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度				
	(金額)	1,165 千円	(金額)	1,165 千円	(金額)	1,165 千円			
	(件数)	1 件	(件数)	1 件	(件数)	1 件			
	補助区分	内 容				上限額			
	定額補助	大門曳山まつりの運営、PR及び祭事の保存継承にかかる経費				千円			
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載								
その他									

評価項目	点数	説明
妥当性	4	曳山は市の有形民俗文化財であり、市の財産であるため、その保存継承には補助金が必要
有効性	4	曳山まつりの運営及び保存に補助金が必要
効率性	3	曳山の運営に関して、経費は必要最小限

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
A	曳山の保存継承には今後とも補助を行うことが必要

事業 138	補助金 の名称	新湊カニかに海鮮白えびまつり補助金				担当 部署	部名	産業経済部	
							課名	観光・ブランド課	
						電話	82-1958		
総合 計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算 科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興						目	観光費
補助期間		平成 20 年度 ~ 平成 - 年度							
根拠法令・要綱等		無							

事業 目的	対象 (交付先)	新湊カニかに海鮮白えびまつり実行委員会						
	意図 (補助目的)	新湊カニかに海鮮白えびまつり						
事業 内容	手段 (主な活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海鮮関係(白えび即売、カニ即売、海鮮即売、寿司即売)</li> <li>・飲食関係(白えびから揚げ、白えび料理、カニ鍋、カニ料理、ゆでカニ、海鮮バーベキュー、塩干物即売)</li> <li>・一般バザール(物産の即売、飲食物の即売、ミートの即売、ミート(食肉汁等)の即売)</li> <li>・催事関係(ステージイベント、きときと新鮮刺身コーナー、かじき鮓の解体、海鮮ミニセリ市)</li> </ul>						
		類型区分	団体運営費補助 格差是正補助	事業費補助 利子補給	施設等整備費補助 その他( )	政策的補助		

成果 指標	指標名	単位	H20年度 実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	観光客入込数	人	90000	90000	70000	77.8

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	千円	(金額)	7,000 千円	(金額)	5,500 千円	
	(件数)	件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	イベントの開催にかかる経費				千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性	4	新湊産のカニ・白えびをメインに新鮮な海の幸など地元特産品をPRしている。来場者については、カニ、白えびをはじめ新鮮な海の幸を思う存分に堪能していただく絶好の機会として地域のイベントとして定着している。
有効性	3	例年数多くの観光客が来場しているが、これまで以上に誘客に力を入れる必要がある。
効率性	3	繰越額は小額であり、効率的な事業運営を図っているところであるが、射水のブランド発信に資するようさらに効率的な事業運営を図ってきたい。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	今後は、さらに誘客を図るための魅力的なイベント内容を検討していく必要がある。

事業 139	補助金の名称 <b>観光物産展等出展補助金</b>				担当部署 部名 課名 電話	産業経済部 観光・ブランド課 82-1958
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち	予算科目 会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり			項	商工費
	施策名(節)	第2節 魅力ある観光の振興			目	観光費
補助期間	平成 20 年度 ~ 平成 - 年度					
根拠法令・要綱等	無					

事業目的	対象(交付先)	射水市ふるさと物産協議会				
	意図(補助目的)	射水市の特産品を広く全国へPRし、射水市のブランド力を高める				
事業内容	手段(主な活動)	首都圏、中京圏、関西圏等、多くの誘客が見込める地域において、射水市の観光・物産展を開催する				
類型区分		団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助	
		格差是正補助	利子補給	その他( )		

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	出展回数	回				

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度	
	(金額)	千円	(金額)	800 千円	(金額)	800 千円
	(件数)	件	(件数)	1 件	(件数)	1 件
	補助区分	内 容			上限額	
	定額補助	首都圏等での、射水市のPR及び物販			千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載					
その他						

評価項目	点数	説明
妥当性	4	市の名前を売るためには、市のうまいもんをPRすることが有用であり、そのために多数のイベント等に出席していくことは必要
有効性	3	効果が見えにくいですが、より集客力のあるイベントやマスコミを利用したPRをする必要がある。
効率性	3	より魅力あるイベントへの出展やPRをするためには、決して多くない。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
A	市を全国にPRするためには、今後さらに積極的に出展等をしていく必要がある。